

③ 工事中の排水計画

工事の2年次～6年次における年次毎の排水区分を設定した。工事中の雨水は、施工段階毎に浸透ゾーンⅠ、Ⅱ、Ⅲ、南側仮設調整池の4つのいずれかに排水する計画とする（図-6.1.1(7)）。

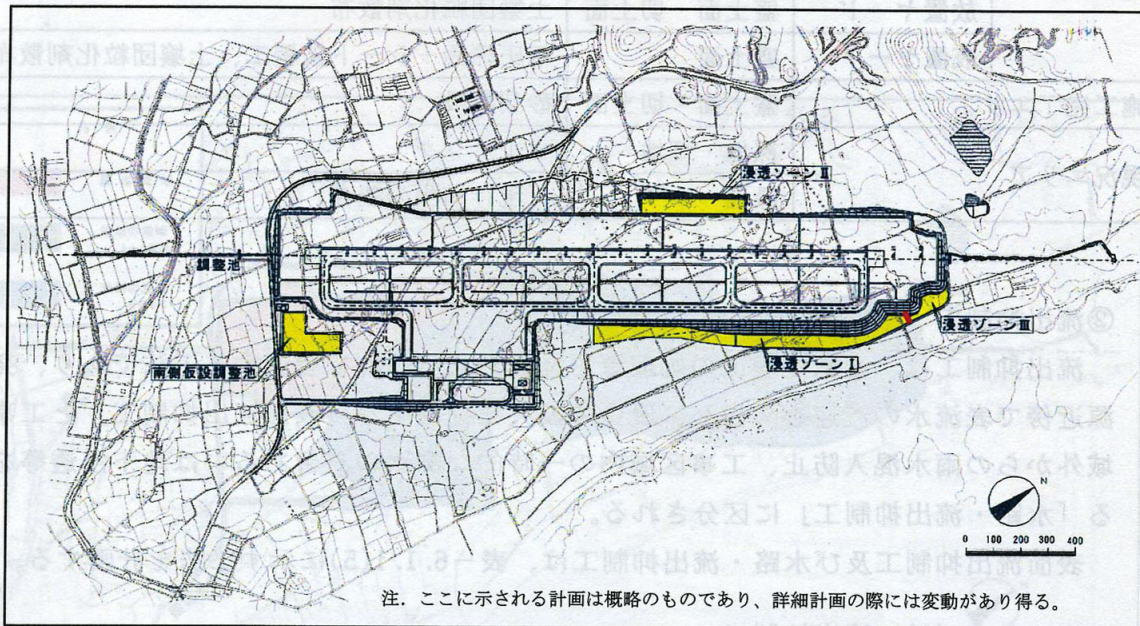


図-6.1.1(7) 浸透ゾーン及び南側仮設調整池位置平面図

(5) 浸透ゾーン及び南側仮設調整池等の規模の検討

浸透ゾーン及び南側仮設調整池等の規模の検討に必要な降雨条件、規模の検討手法を以下に示す。

① 降雨条件

ア) 確率降雨

降雨データは「石垣島地方気象台」における1973年から2003年データまで使用し、確率雨量を算出した。31年間のデータについて、台風時等の降雨をすべて含んでいる確率雨量の算出結果は、表-6.1.1(6)に示すとおりである。

計画規模として設定した10年確率規模の降雨に対応する日降雨量のカバー率は図-6.1.1(8)に示すとおりであり、総降雨日数4,294日に対し、99.95%となっており、極めて高いカバー率となっている。